

## 2021年9月～2026年8月に本院眼科の視覚認知外来 で、視覚認知検査を受けられた方

### 研究 視覚認知外来受診患者の視機能の調査研究の実施について

#### 1. 本研究の目的および方法

##### 目的)

視力が良くても、視覚認知機能の発達に問題を認める場合、日常生活や学習面で問題となることがあります。徳島大学病院眼科では2021年9月から視覚認知外来を設け、視力に大きな問題が無いにもかかわらず見えにくさを感じている方、発達障害などがあり、動くものを目で追うのが苦手だったり、細かな物をみるのが苦手な方を対象に詳細な視覚機能の評価を行っています。発達障害児の視覚については全国的に見ても詳細な調査はあまり行われていないのが現状で、見えにくさの問題が理解されづらく適切な支援につながりにくくなっているという問題があります。視覚認知外来受診患者の視機能の特性（視力、斜視、立体視不良、眼球運動、視覚認知機能など）について調査を行いその原因や対策を明らかにしていきます。

##### 対象)

2021年9月～2026年8月に本院眼科の視覚認知外来 で、視覚認知検査を受けられた方

方法) カルテ情報を用いて後方視的に解析し、視覚認知外来を受診した患者の視機能にかかわる検査項目の結果を集計します。

研究全体の実施期間は2023年12月～2026年8月までです。予定症例数は80例です。

本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

#### 2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報: 年齢、視力、斜視角、眼球運動、視覚認知検査結果等。

本研究では情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。

#### 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

#### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されま  
す。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

#### 5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。そ

の場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

### 【研究機関】

徳島大学病院

### 【研究責任者】

眼科・講師・村尾 史子

### 【連絡先】

眼科・講師・村尾 史子

電話番号 088-633-7163(眼科医局)

### 【研究代表者】

徳島大学大学院医学系研究科眼科学講座 村尾 史子

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。